



2014年2月21日

ジェネリック医薬品事業について

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ジェズ・モールディング、以下「サノフィ」)は、本年2月14日付けで製造販売承認された以下のジェネリック医薬品について、薬価収載を経た後に、弊社にて販売することを決定しましたのでお知らせいたします。

ジェネリック医薬品	製造販売承認	販売
バルサルタン錠 20mg/40mg/80mg/160mg「サノフィ」	日本薬品工業株式会社	サノフィ株式会社
ゾレドロン酸点滴静注 4mg/100mL バッグ「サノフィ」	アイロム製薬株式会社	サノフィ株式会社

サノフィは顧客と患者さん重視の姿勢をより強化することを目的に、2013年12月1日付でビジネスユニット体制へ移行し、その一環として、ジェネリック事業の推進や流通戦略の推進などを担うキーアカウントビジネスユニットが始動しました。これにより、サノフィではジェネリック事業に本格参入し、上記2製品はサノフィが販売するジェネリック医薬品の第一弾となります。

サノフィ・グループはジェネリック事業を全世界的に展開しており、フランス、ドイツ、イタリアを中心としたヨーロッパでは **Zentiva** 社(ゼンティバ、本社:チェコ共和国)、北米では **Winthrop** 社(ウインスロップ、本社:アメリカ)、また南米では **Kendrick** 社(ケンドリック、本社:メキシコ)、**Medley** 社(メドレー、本社:ブラジル)を通して、各地域で顧客に必要とされる高品質のジェネリック医薬品を提供しております。

日本においても、顧客ニーズの多様化、ジェネリック医薬品の役割および市場拡大等の環境変化、またサノフィの全世界的な事業戦略を踏まえ、サノフィ・グループの海外の資産を活用し、今後ジェネリック事業をさらに展開してまいります。

また日医工株式会社との業務提携関係に関しましては、これまでと変更はありません。長期収載品の「ラシックス」、「アモバン」、「セロクラーレ」、「セフォタックス」、並びに日本初のオーソライズドジェネリックである「フェキソフェナジン **SANIK**」の提携は今後も継続し、インフリキシマブ(先発名:レミケード)のバイオシミラーの開発についても、サノフィは **CRO**(医薬品開発業務受託機関)として同社との協力を継続していきます。さらに今後も、案件ごとにビジネスを最大化するため、両社の協業を検討し事業を推進してまいります。

以上

サノフィ株式会社

〒163-1488 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー
www.sanofi.co.jp



サノフィについて

サノフィ・グループは、フランス・パリに本社を置きグローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダーです。世界 100 カ国に 11 万人以上の社員を擁するサノフィは、糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、新生ジェンザイムの 7 つを成長基盤として、患者さんのニーズにフォーカスした治療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィは、パリ(EURONEXT:SAN)およびニューヨーク(NYSE:SNY)に上場しています。日本においては、約 3,000 人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。